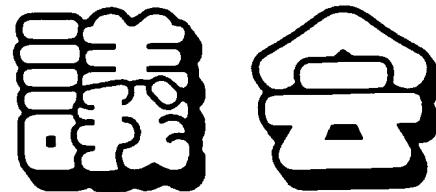


びふか



です、こんにちは。

2007/10 第63号

望の森 森林浴の集い
《美深中学校吹奏楽部》



第3回定例会

一般質問～6議員

私からのひとこと 山本敏明さん 富澤裕子さん



恩根内小学校 114年の歴史に幕

条例改正

平成19年第3回定例会は、9月14日から19日の会期で開かれ、町側から「美深町立学校設置条例の一部改正」ほか3議案、認定2件、議会側から承認2件が提案され、いずれも原案可決。平成18年各会計決算認定は継続審査となり、一般質問は6氏が登壇した。

▽美深町立学校設置条例の一部改正について
今回の改正は、恩根内小学校の統廃合に伴う美深町立学校設置条例を改正するもの。

恩根内小学校は昭和33年度には269人の在籍児童数であったが、近年急激な社会構造の変化で少子化が進み現在では8人となり、今後においても増加が見込めず、学校、保護者、地域の三者で協議を重ね、114年の歴史ある学校ではあるが、平成20年3月をもつて廃止、平成20年4月1日美深町立美深小学校に統合するものである。

質問 児童の通学の足の確保、遠距離通学児童生徒の補助条例等の見直しなどは。

教育グループ主幹 基本的にはスクールバスで対応、条例等も改正していくたい。

質問 今回の閉校に関して、住民に対する心遣いはどの程度されたか、またその後の施設の利用は。

教育グループ主幹 地域としてはさびしくなる思いは強いと認識している。

（質問者） 南・林議員
（全員賛成）

補正予算

▽一般会計補正予算（4号）
地方債の補正是、普通地方交付税の振替措置である臨時財政対策債の確定による追加補正。



改修を待つ土留（第4・第5コミセン）

▽介護保険特別会計補正予算
(第2号)

地域支援事業の国の交付金並びに道の負担金については超過交付されていることから1、270万2千円を返還するもの。

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ569万2千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ41億7,706万2千円とする。

質問 第4・第5コミセンの土留改修工事は通学路であり、どのような形で行なうのか。

企画グループ主幹 歩道内の電柱を撤去しながら通学路として安全を確保する。

質問 名寄地区通年雇用促進協議会分担金について参

か。
加自治体と事務局・会長等はどのようになっているの
か。
商工観光建築グループ主幹
名寄市・美深町・下川町・
中川町・音威子府村の5市
町村が参加し、会長が名寄市
市長のため事務局も名寄市
が行なっている。

入決算額4億2、108万円に対し、歳出決算額4億74万1千円と介護保険システム改良業務の繰越財源分125万3千円を差し引きし、1、908万8千円を繰越とするもの。

あわせて平成18年度介護給付費及び地域支援事業費の実績確定に伴う国、道負担金支払基金交付金の額がそれぞれ確定したことから介護給付費、道負担金では3万7千円、介護給付費支払基金交付金では103万



決算審査 特別委員会 を傍聴してみませんか

平成18年度各会計決算 審査を行います。

とき 11月
9・12・13日
各日午前9時開会

ところ 役場3階 議場

決算審査特別委員会の設置

算審査特別委員会（林寿一
委員長）を設置し、平成19
年11月9・12・13日の3日
間で決算審査を実施する。
また、平成18年度美深町
水道事業会計の認定もあわ
せて実施する。



水本 守 氏

介護給付費準備基金に積み立てを行い、これにより補正後の歳入歳出総額は、それぞれ4億6,506万1千円となる。〈全員賛成〉

9月30日の任期満了に伴い、水本守氏（54歳）の再任を同意した。

教育委員会委員

質

問



合併に関する 情報提供を

施設整備と 入居施設の確保を

設に苦慮していると聞くが、町は入居施設確保を支援すべきでないか。

図っていきたい。

質問 市町村合併に関し、合併新法の期限切れとなる平成22年3月以降の自治体（美深）の姿勢、更に地方分権改革で市町村に事務权限が委譲されることに伴う対応等を踏まえ、地域担当員を通してこれらの情報を市民に提供すべきでないか。

質問事項
1 まちづくり（市町村合併、福祉施設の支援と整備等）の姿勢について 今泉議員

連携を密に 活発化を図りたい

質問 高齢者生活福祉センター整備は第4次基本計画で策定されているが推進は図られていない。

約33%を占める高齢者の方が、健康で社会参加していくためにも基本計画期間内に施設整備を推進すべきではないか。

また、美深第一のぞみ学園は入所者全員を20年に通所者対応とするため入居施

は、今後高齢化が進む中では高齢者福祉の上からも必要な施設と考え、今後充分検討したい。

また、のぞみ学園入所者50名の地域移行は、ほぼ可能であると認識しているが、今後とも要望あれば支援を

入居施設の支援を 図りたい



通所型に変わった第1のぞみ学園

町長 基礎自治体の組織・在り方や小規模市町村に対する方策等が、現在国で検討されていることを踏まえ、ながら体力をつけ国の動きを見守りたい。

今は行政改革等々をやりなしては直接的に大きく行政に関わるようなものではなく、町村の任意性もあり積極的には求めない立場で臨み、これら的情報提供については地域と担当員が連携を密にして活発化を図りたい。



観光の町づくりに 一考を

備、チヨウザメのルイベなど好評である。

トロッコ王国、天塩川体验イベント、森林・食・温泉を組み合わせた癒しツアーノド好評である。

スープー林道閉鎖工事で改修工事が終了、来年は通常通行になる。

スープー林道は3年間で竣工、推移で課題は。

夏場をはずせないか。体验型・滞在型・天塩川

観光・グリーンツーリズム等企画対応とPRに一考が

必要と思うが。必要な立場で臨み、天塩川流域自治体などを連携を行う。

農家の資金・負債の 対策は

町長 道北地域で3割、町への入りで9割、びふか温泉客室・道の駅改修で整

今後も観光素材や地元食材を生かす工夫をし、天塩川流域自治体などを連携を行なう。

農家の資金・負債の対策は

般

グローバル化に どう対応



村山議員

質問事項

1 農業経営の安定化対策について

共同化・法人化を 推進

WTO農業交渉、日豪EPA、米国産牛肉の輸入条件の緩和など課題も多い、世界では10年以内には、食糧供給が逼迫、日本は自給率が40%から39%になり、唯一供給力の高い米を減産し、消費量の9%に当る72万トンも輸入。

当町の主要品目である乳製品、牛肉、小麦、ビートが競合し、関税がなければ経営は成り立たない。

本年から農協は和牛繁殖牛の導入事業を行っているが、資金的な援助等の要請があつたか伺う。

畑作振興では、寒冷地における適地適作、或いは輪作体系の観点から、馬鈴薯の栽培が重要と思うが考え方を伺う。

農作業の受委託や機械利用の共同化・経営者の創意

度資金の利子補給補助をしている成果と課題を伺う。

町長 WTO・日豪EPAで関税措置が撤廃されると、日本・北海道農業は壊滅的な打撃を被る。

現在の関税率で小麦25%、脱脂粉乳21.8%、砂糖37.9%、牛肉38.5%だが関税が撤廃されると、食糧自給率が現在の39%から12%になり、国内農業生産額で3兆6千億円、農産加工等で2兆1千億円減少、約375万人の就業機会が失われると予想。

畜産振興については、自給飼料の増産に向けて町として検討していく。

施設野菜については、収益を上げている人、また高収益に結びつかない人等ばらつきがある。

施設野菜の作付品目で、馬鈴薯は畑作の基幹作物という認識を持つて、作付

安定なくして町の活性化はない。

新たな観光案内板

農業経営の確立で、農業生産者の経営改善に向けた指導体制の強化が執行方針にあるが具体的には、農家の資金、負債対策で制度資金の利子補給補助をしている成果と課題を伺う。

農地保有合理化事業と北海道の担い手育成総合支援協議会の対応を伺う。

町長 今年度から国の農業政策が大きく転換、米政策改革の推進・品目横断的経営安定対策・農地、水、環境保全向上対策事業の導入など、担い手である認定農

業者や集落営農組織に重点実施で、経営者の高齢化と後継者不足が一層深刻な問題、更に農畜産物価格の低迷と国際的な自由競争など試練を迎える。

美深農業の現状と課題を明らかにし、経営者の自主的な創意工夫を生かし、コスト低減や技術向上で、各地域担い手育成総合支援協議会を設置し、支援体制強化を図っている。

品目として進めたい。



新たに取り組む和牛繁殖事業

協働の

まちづくりとは



菅野議員

質問事項

- 持家リフォーム促進について
- 農業教育施設整備について

質問 近隣では、住宅リフォーム促進助成が今年4月より100万円以上の工事に

対し、20万円を限度とする補助金条例が3カ年の期限

立法で制定され、今年度予算額の約3倍、補正を計上、各商工業にも波及効果があると聞く。

協働の町づくりの観点を踏まえ、わが町として、取り組む考えは。

町長 持ち家リフォーム促進については、以前の定住化促進条例とは、制度的に少し違う個人の財産形成という要素があり補助等の政策は考えられない。

さらに本町の財政状況等からも見ても、非常に難しいが意見が多く出れば検討もやぶさかでない。

再質問 気運出してくれば、必要があるとの町長の見解だが、行政としてまちの活性化を図るのが先と思うが。

町長 総合的判断として補助を出せば喜ぶ事業が果たして良いか、財政等とも含

め町全体的な空気が高まれば検討する。が見解を伺う。

農業・教育の研究施設の取り組みは



小口議員

質問事項

- 雇用の創出について
- 町内の医療確保について

質問 わが国の農業は、さまざまな問題等を抱かえ、中でも価値の多様化等、明確な解決策はない、特色ある教育機関が求められる。

そこで、愛知県田原市に21年に開校予定の日本永続農業大学院大学の農業研究施設を当町に設置したいとの話が、東京大学大学院学

術博士、黄用性氏から受けたが見解を伺う。

町長 農業教育施設整備について、設立準備委員会副委員長の黄用性氏から、本町に仮称ですが森林生態系循環農業の研究所を設立したいとの概要説明がされた。

現状では模索の段階であり、計画の具体性が明確になれば検討するが、今は積極的な立場はまだ取れない。

雇用の場 確保対策は

質問 町内新卒者の平成15年から本年3月までの町内就職状況を見ると、美深高校は平成15年10名をピーク

に翌年5名、2名、1名、2名と推移し、当町が誘致した高等養護学校は5年間で1名、のぞみ学園は該当者無しという結果。

町長 この数字に対する町長の大認識を伺う。

これに対し、当町の取り組みは障がい者共同生活居住整備事業補助で財政的に

変厳しい経済情勢、経営環境のなか就職機会の確保にむけて、事務事業の民間委託や公共施設の指定管理者制度移行等と雇用の場の確保を図つて来たところだが、状況はなかなか厳しいものがあると思う。

再質問 のぞみ学園を例になると新法で障がいの認定基準が3から6段階に改正され施設そのものの運営が危惧される。



リフォーム中の個人住宅



林 議 員

効果はでている



般

経費削減か 住民サービスか

質問事項
1 指定管理者制度の導入、その後について

質問 地方自治法の流れのなか「官から民へ」と行財政運営が民間の活用を促し公の施設の管理運営を指定管理者制度を導入して2カ年が経過したがその効果は。経費の削減が第一としているが、住民サービスの向上が伴わなければと思うが。

町長 民間活力のノウハウを生かして住民サービスの向上を図り、行政コストの縮減、地域経済活性化などを目的とし、それぞれの施設で創意工夫を發揮して目的に応じた運営、環境整備を含め、有効な運営体制となるべき事を相手方と十分協議をしながら進めているところである。

再質問 受けた指定管理者制度をプラス指向と見るか。また、行政に関わるトラブル（喫煙問題等を含む）等はないのか。

教育関係等の使用料金等
でプラスが出た場合は指定管理者の収入という事。
は援助しているが、雇用の確保については解決策が見出されていない。

再質問 行政側より民間は

どうなる 美深厚生病院

は援助しているが、雇用の確保については解決策が見出されていない。



義務付けされる分煙化



各種資格検定にも力を入れて取り組む美深高校

それと同時に、美深町障がい者福祉計画においても福祉施設から一般就労への移行を施策にあげているが具体策は。

町長 町のリサイクルセンター等にのぞみ学園の方が毎月14名業務に従事され、さらに旧北部耕地出張所に住みながら自立に向け、農業等に従事している。町としても、土地を提供しながら自立にむけた支援

質問 平成22年まで建設費補助と赤字補填の3分の2を補助しているが、今後厚生連の要望どおり、赤字全額負担となつた場合の一般会計に与える影響は。

町長 大変大きな数字であり、影響はあるが対応していかなければならないと考えている。

質問 受けた指定管理者制度をプラス指向と見るか。また、行政に関わるトラブル（喫煙問題等を含む）等はないのか。

副町長 指定管理者料などは当初定めており、一期終えた段階での評価。

質問 指定管理者の努力のなかでプラスが出た場合は指定管理者の収入という事。教育関係等の使用料金等

についても規則に基づいて免除している。

また町のイベント等で使用する場合等は指定管理者の裁量のなかでという状況である。

町長 この制度の導入の目的では一定の向上がみえ、経済効果ではそれなりの雇用の確保に結びついていると理解している。

人件費等が安いという固定概念があるのでは。

町長 喫煙の件であるが、（主に体育館）基本的には受動喫煙の防止という事で分離せよとの法律があります。吸われる方、喫煙されない方、双方がトラブルなく使えるよう協議し、配慮しなければならないと考えている。

している事を理解されたい。

広報研修会

8月23日に北海道第2水産ビルで全道町村議長会主催の広報研修会に広報委員全員が研修を受けて来た。

最初に川股全道町村議長会会長のあいさつの中で道内の議会広報単独発行率は、自治体財政悪化が要因で、前年比マイナス6%の86%となり全国平均80%からみると北海道の単独発行率は高いと思われる。

議会広報は、住民に議会内容を伝えるための大切な手段であるとあいさつされた。

その後、広報プランナーの和田雅之氏から「広報づくりの手がかりと手順」と題し5時間の研修が行なわれた。

広報誌を美しく、読みやすく、わかりやすく作るテクニックを学んだ。

研修のなかで栗山町・浦河町・別海町の広報誌のクリニックが行なわれた。



地方自治の 義務と権利



と北海道の公債費比率は全國最悪の20・6%である。地方債の発行に許可が必要になる、18%以上の自治体も、58から66団体に増加した（美深町も該当）。

誰が見てもわかりやすい
町の予算の提供と同時に自分
分の住んでいる町は「自分
たちが決める」と言う意識
を大切にしたい。

第4回臨時会が8月8日
に開かれ、一般会計補正予
算と老人保健特別会計補正
予算が審議された。

商工観光建築グループ主幹
建設時には通路部分の構築は補助対象外で、町としては個人で行つても構わないということで了解してい
る。

一方我が国では今回の参院選の結果、前代未聞の総理大臣辞任劇。た。地方の再建、年金、医療農政、分権、消費税等課題が山積の中での新総理大臣誕生。政策の内容と優先順位を早急に示し、国民の信頼回復に取り組んでもらいたい。

我が町をとりまく環境も、景気回復には程遠く、地域格差・所得格差を増大させる勝者と敗者の論理に陥る危険性と隣り合わせのよう感じている。

しかし地方自治体の役割はどこに住もうと安心して生活が出来る環境を作り出す責任と、富める人にも貧しい人にも等しく公共サー

夕張の多額負債問題においても、国や道の責任もあるが、そこに暮らしている住民が結果的に責任を負わされ生活さえも危ぶまれて いる。しかし、住民も情報が全くなかつた訳でもないはず である。

で、一方だけの責任でもない。
住民が生活の場としての地域を守るため、今以上の自助努力を期待するのは無理なのか。

第4回 臨時会

4件、公営住宅ドア改修工事請負
事請負費1件、道路災害復旧工事請負費1件

質問 公営住宅ドア改修工事の中身は。

商工観光建築グループ主幹
玄関ドアの結露がひどいので、それを防止するため、引き戸を設置する。

質問 新ひまわり団地は、車庫兼通路の状況だが、構壁が無い事で雪の害が多いが、同時にできなかつたの

質問 道路災害復旧工事は
国・道の認定を受けられなかつたのか。

施設グループ主幹 日雨量
80ミリ無かつたので補助対象にはなつていません。
(質問者 倉兼、今泉、南議員)

△老人保健特別会計補正予算(第1号)
医療費の超過交付金が繰りとなるため。

閉会中の 委員会活動レポート

期 間 自至 平成19年7月
平成19年9月

総務住民常任委員会

▽日時 7月26日
▽調査事項 税源移譲に伴う本町の財政状況について

▽調査のまとめ
交付税は平成11年度以降毎年減額になっており、行政改革対応の努力効果が認められ、平成17年度に1、074万5千円、平成18年度については7、909万9千円程度が基準財政需要額に加算されているため前年度比で増額になっている。

▽調査事項 地域医療体制の確保について
▽調査内容 キヌサヤを中心として7品目を対象作物としており、今年度までに27棟(13戸)が設置され平成21年度までに60棟の設置を計画している。

▽調査事項 担い手対策について
▽調査内容 地域担い手育成総合支援協議会の取組状況と農地集積事業の現状と課題

私たちのひとこと



吉野自治会
富澤 裕子



恩根内自治会
山本 敏明

「ふるさとは遠きにありて思うもの」だったのが、生まれ故郷、恩根内に帰郷して半年を経た。18の春、美深を出て40年。半分以上を東南アジアでの生活を体験した。女房もタイ人。この4月、親子3人で美深へUターンした。子供は

美深中学校3年に編入。私も、長く離れていた故郷をもっと知りたいと思い地域のイベント等に参加するつもりでいる。

人生にも四季があると考えています。仏教で言うところによると、学習期・青春期・林間期・遊行期だそうですが、現在私はこの地で有意義な林間期過ごしています。

私は絵を描くことを生業としていますが、四季の移り変わりが作ります。子育てを終えた頃から異国で生活しながら絵を描いてきましたが、日本のように

有意義な林間期

も懐かしいと思われました。美深に住んで5回目の冬を迎えるようとしています。それでも雪の多さに閉口していますが、長い

生きとし生けるものにとつて必要なものは全て自然の中にある、そこを見失わないともいえる情緒が消えつつあるように思っています。

議会傍聴雑感

探訪にも参加した。町議会の傍聴に2回出席。1回目は傍聴者9名、2回目は前議長を含めて5名と少なかつた。

町政運営は行政改革の荒波にもまれ、今後も厳しいと思いますが、地域住民のため奉仕・努力してください。

議員の一部質問が、2回とも同一議員が発言しているのが少し気になった。町政・議会に望むのは、職員・議員の目線。思惑に片寄らないで我が身になつたつもりで高齢者・弱者本意の暖かみのある仕事をして欲しい。

議員の一部質問が、2回とも同一議員が発言しているのが少し気になった。月を過ぎ、山口新町長の手腕を期待する一面、厳しい財政下での改革の続行で効率的行政運営が求められている。議会も、2常任委員会となり所管事務調査を精力的に進めている。

今第63号では、8月臨時会、9月定例会の議会内容を中心にお知らせします。恩根内小学校閉校・美深厚生病院運営に関する協議など歴史的転換の事案も多い。



議会を傍聴してみませんか

編集後記